

います。」

富三は、六年間の研究を思い出してこのように話しています。

その後の富三のガン研究には、この時の研究方法が生かされ、人を理解する時でさえ、多方面から考えて判断するようになったと言われています。

※ 甲状腺

のどの下にあつて、体の調子をととのえる液（ホルモン）を出すもの。